

	1 年				2 年				
	前 期		後 期		前 期		後 期		
科目群の身につける知識・能力	幼	保	コード	科目	幼	保	コード	科目	
【 A 】 社会人として、そして保育者として多様な人々と協働して保育に取り組むための教養を身につける			1AK01	心理学			1AK08	自然科学概論	
			1AK02	国語表現法			1AK04	コミュニケーション論Ⅱ	
			1AK03	コミュニケーション論Ⅰ					
			1AK05	音楽概論					
			1AK07	子どもと人権					
	◎	◎	1AK09	体育講義					
	◎	◎	1AJ10	体育実技					
	◎		1AE13	コンピューター基礎					
【 B 】 福祉や保育の本質や目的といった保育の基礎的知識を身につける		◎	1BK04	社会福祉		◎	1BK03	子ども家庭福祉	
	◎	◎	1BK01	保育原理					
	◎	◎	1BK02	教育原理					
		◎	1BK05	子ども家庭支援論					
		◎	1BK06	社会的養護Ⅰ					
【 C 】 子どもの健康・成長・発達を支援するために必要な、心理、健康、家庭のあり方のための知識を身につける		◎	1CK04	子どもの保健	◎	◎	1CK01	保育の心理学Ⅰ(保育の心理学)	
【 D 】 子どもと共に学びつづける保育者として、保育に必要な内容・方法に関する知識、技能を身につける	◎	◎	1DE02	保育内容総論Ⅰ	◎		1DK32	子どもと環境	
	◎	◎	1DE06	言葉指導法	◎	◎	1DE03	健康指導法	
	◎	◎	1DE07	表現指導法	◎	◎	1DE04	人間関係指導法	
	◎		1DK30	子どもと健康		◎	1DE18	社会的養護Ⅱ	
					◎	◎	1DE22	表現活動指導法	
	◎	◎	1DE08	音楽表現					
	◎	◎	1DE09	ピアノ表現Ⅰ					
	◎	◎	1DE10	造形表現Ⅰ					
		◎	1DK13	乳児保育Ⅰ		◎	1DE14	乳児保育Ⅱ	
						◎	1DE15	子どもの健康と安全	
						◎	1DE26	レクリエーション実習Ⅰ	
	【 E 】 保育現場などの実習を通じて更に学びを深めると同時に保育現場等の実際を理解する								
【 F 】 保育者として必要な実践力(知識・技能、判断力、表現力、多様性を受け入れる力、協働する力など)を磨く									

コード: 1 A K O1

分野ごとの科目の連番

授業形態: 講義科目→K、演習科目→E、実習科目→J

履修系統図に示す学びの分野の記号(履修系統図を参照)

学年: 1年次→1、2年次→2